

2023 (令和5) 年度

本年度も
来場受講
WEB配信受講
で開催!!

第42期

教 学 講 座

親鸞聖人のご和讃に学ぶ ～なじみ深いご和讃を通して～



2023年度の教学講座は、僧侶・門信徒に関らずなじみ深い親鸞聖人の「三帖和讃」をテーマとします。「正信念仏偈」に続いてお勤めするご和讃。よく耳にするけどどういった内容なのか、親鸞聖人は何をお伝えになられたのか。4人のご講師をお迎えし、皆さまと共に学びを深めたいと思います。

お申込みは
こちらQRから



「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会 <教学部会>

三帖和讃



ご講師

安藤光慈さん

本願寺派司教

- 第 1 回 6月30日(金) 「三帖和讃の導き」
(如来のお徳をやわらげほめたもう)
- 第 8 回 1月30日(火) 「虚仮不実のわが身にて」
(愚禿悲嘆述懐の和讃)

親鸞聖人のご和讃は「三帖和讃」といわれるとおり「浄土和讃」・「高僧和讃」・「正像末和讃」の三帖があり、前二帖は76歳の作であり、後一帖は85歳の作であると知られています。「和讃」という言葉の左に「やはらげほめ」という訓をほどこされているように、ご和讃はご法義の讃嘆であると同時に、ご法義をやわらかく伝えるものでもあります。ですから、ご和讃をいただくときには、親鸞聖人がどのように讃嘆されているのかをうかがうと同時に、私に何を伝えようとしておられるのかをうかがうことが肝要です。本講座では第1回に「三帖和讃」全体の概要についてお話しし、第8回に「愚禿悲嘆述懐和讃」についてお話しします。

浄土和讃



ご講師

山本攝叡さん

行信教校講師

- 第 2 回 7月19日(水) 「弥陀成仏のこのかたは」
- 第 3 回 8月22日(火) 「至心・信楽、欲生と」

「讃阿弥陀仏偈和讃」の中から、私たちに最もなじみの深い第一首を取り上げ阿弥陀様のはたらきを味わいます。同時に「大経和讃」から第18願和讃を取り上げ、真宗信心の根本を考えたいと思います。

高僧和讃



ご講師

梯 信暁さん

大阪大谷大学教授

第 4 回 9月28日(木) 「生死の苦海ほとりなし」

第 5 回 10月26日(木) 「本願力にあひぬれば」

「高僧和讃」には、七高僧の教えが讃嘆されています。今回の講座では、「龍樹讃」より、「生死の苦海ほとりなし ひさしくしづめるわれらをば 弥陀弘誓のふねのみぞ のせてかならずわたしける」という一首、「天親讃」より、「本願力にあひぬれば むなしくすぐるひとぞなき 功德の宝海みちみちて 煩惱の濁水へだてなし」という一首をとりあげ、「正信念仏偈」の文などを参照しつつ味わいたいと思います。

正像末和讃



ご講師

玉木興慈さん

龍谷大学教授

第 6 回 11月27日(月) 「願力無窮にましませば」

第 7 回 1月17日(水) 「如来大悲の恩徳は」

「正像末和讃」は、親鸞聖人最晩年のご執筆で、釈尊滅後の三時(正法・像法・末法)を通じて阿弥陀仏の本願のみが、一切衆生を救う教えであることが讃嘆されます。この中から、「願力無窮にましませば 罪業深重もおもからず」のご和讃と、「如来大悲の恩徳は 身を粉にしても報ずべし」を拝読いたします。

前者は、「仏説観無量寿経」を拝読する中で、誦されることの多いご和讃です。また後者は、「三帖和讃」の中で最もよく知られているご和讃ではないでしょうか。皆さまとともに拝読いたしたいと思います。

開催要項・お問合せ

- 1、開講期間 2023(令和5)年6月～2024年(令和6)年1月
- 2、開講時間 15時～16時30分
- 3、会場 本願寺津村別院 2階津村ホール

(1) 受講形態について (いずれかをお選びください)

①来場受講型 [定員50名程度] (追加料金不要・メールアドレス要登録)

※全講座Web配信をご視聴いただけます。

②Web配信受講型 [定員なし]

- ・各講義を収録し、約3週間後に配信URLを掲載したメールを送信いたします。
- ・視聴期間は2週間です。詳細は届いたメールをご確認ください。

(2) 申込方法について

①来場受講型

- ・別紙申込書を使ってFAX、QRコードをスマートフォン等にて読み込んでいただきお申し込みください。

②Web配信受講型

- ・QRコードをスマートフォン等にて読み込んでいただきお申し込みください。

(3) 受付期間について

- ・5月2日(火)11時より受付開始 ただし定員になり次第締め切り。
開講後の申し込みであっても、受講料は10,000円となりますこと、
配信期間を終了した講座の再配信はいたしかねますこと、ご了承ください。

(4) 受講料のご納入について

①来場受講型

初回受付時にご納入ください。

受講料 1万円

②Web配信受講型

お申し込みいただいたメールアドレスへお振込方法のご案内をいたします。

(5) 来場受講型をお申込みの皆さまへ

3月13日より、政府のマスク着用の考え方の見直しがされましたが、大阪教区教務所及び津村別院では、当分の間、ご来院いただく皆様に安心安全のため、引き続き「マスク着用」並びに「検温」「手指消毒」、また「3密の回避」「ソーシャルディスタンスの確保」「換気」等の基本的感染症対策に取り組んでまいりますのでご協力のほど、よろしくお願いいたします。

第4 2期教学講座申込書 (FAX : 06-6261-6735)

フリガナ			
氏名			
住所	<〒 - >		
電話番号		携帯電話	
F A X		E-mail	
	<input type="checkbox"/> 浄土真宗本願寺派 _____ 教区 _____ 組 _____ 寺 いずれかに ○ をお願いします < 僧侶 寺族 門信徒 その他 > <input type="checkbox"/> 浄土真宗本願寺派以外		

希望 受講コース	<input type="checkbox"/> 来場型 (定員 50 名程度) <input type="checkbox"/> WEB 配信受講型
-------------	--

受講料	<input type="checkbox"/> 受講料のお支払い方法について 1. 払込・振替口座 ① 払込取扱票(郵便局備え付け) 使用される場合 ゆうちょ銀行 記号番号 00930-4-76492 加入者名「浄土真宗本願寺派大阪教区教務所」 ② 他銀行より振り込みされる場合 銀行名 ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900 店番 099 預金種目 当座 店名 ○九九店 (ゼロキュウキュウ店) 口座番号 0076492 2. 払込金額 受講料 10,000円 (第1回開催までに払込みください) 3. 注意事項 ※1 払込取扱票(郵便局備付をご使用ください)を使用される場合は、通信欄に「教学講座受講料」とご記載をお願いいたします。 ※2 手数料は受講者にてご負担をお願いします。 ※3 入金確認後、領収書を郵送いたします。
-----	---

以上

<問い合わせ先 教学部会担当：楯正慶宛 電話：06-6261-6796>